米子市版　コミュニティ・スクール通信　No.17



暑さ寒さも彼岸までというように、彼岸が終わると朝夕ひんやりとした気温となってきました。
今月の 25 日は中秋の名月でした。当日は雲に覆われて美しい月を観ることはできませんでしたが、これからの季節、夜空を見上げて月や星を眺めたいと思います。
このコミュニティ・スクール通信は、コミュニティ・スクールの取組みを知っていただく機会として、中学校区単位で取組みを毎月紹介していきます。今月は福生中学校区です。

福生西小学校



【あいさつ運動】
昨年の学校運営協議会で、児童から地域の人とあいさつ運動をしたいとの意見が出たため、今年度から偶数月の 18 日には前進委員会※と地域の方が一緒にあいさつ運動をしています。



【２年生　野菜の苗植え】
２年生がミニトマト、ピーマン、キュウリなどの夏野菜の苗を植えるのを地域の方に教えていただきました。



【５年生　裁縫実習】
５年生の裁縫実習に地域の方に来ていただき、玉結び、玉どめ、なみぬい、かがりぬい、ボタン付けなどを教えてもらったり、手伝ってもらったりしました。

※前進委員会…学校全体を良くするために活動する児童の委員会



【新体力テスト】
新体力テストの補助を地域の方にしていただきました。



【引き渡し訓練】
学校運営協議会の方に児童引き渡し訓練の受付と安全誘導をしていただきました。防災士の資格を持った方には訓練の様子を見てアドバイスもしていただきました。

福生東小学校

【凧クラブ活動の様子】

福生凧の会の皆さんと一緒に連凧作りをしています。３学期に日野川河川敷で、あげる予定です。今回も空高く元気にあがりますように。





【２年生活科】

地域の野菜名人の方４名に小学校に来ていただき、鉢に野菜の苗植えをしました。ナス・ピーマン・キュウリ・ミニトマトの中から自分が育てたい野菜を一つ選んで植えました。



【３年生皆生タイム】

地域の方８名の指導のもと、盆踊り（炭坑節）講習会を行いました。暑い中でしたが、全員踊りを覚えました。福生東公民館納涼祭でも、大人と一緒に盆踊りを踊る子どもたちもいました。



【３年皆生タイム】

校区にある皆生神社に奉納されている『くちなわさん』の説明を地域の方から聞きました。五穀豊穣や家内安全の願いが込められています。日本各地をみても、とても珍しいものだそうです。



福生中学校

学校運営協議会の取組として、学校運営協議会の委員と生徒会による熟議を行いました。今回のテーマは「こんな学校にしたい」です。

生徒会のメンバーを３グループに分け、それぞれのグループに学校運営協議会の委員が２名程度ずつ入り、生徒と地域の大人が一緒になって「どんな学校にしていきたいか」を考えました。

まず、それぞれが「こんな学校にしたい」という思いやアイデアを自由に出し合いました。その後、出てきたアイデアをカテゴリーごとにグルーピングしました。カテゴリーの分け方は各グループに任せており、「環境・地域・先生・個人」といった視点で分けたグループや、「具体的なもの・抽象的なもの」といった視点で分けたグループなど、それぞれ異なる整理の仕方が見られました。さらに、グルーピングしたアイデアに対して、「そのために自分たちにはどんな行動ができるか」を考え、実際に起こせそうなアクションを付け加えていきました。最後に、各グループで話し合った内容を発表しました。

今回、生徒には「こんな学校にしてほしい」と誰かに任せるのではなく、「自分たちがこんな学校にしていきたい」という視点で考えることを大切にしてもらいました。

また、学校運営協議会の委員には、大人の意見を一方的に伝えるのではなく、生徒と同じ目線に立ち、生徒の考えを引き出しながら対話することを意識していただきました。

生徒と地域の大人ができるだけフラットな立場で学校について話し合うことで、生徒にとっては地域の大人と学校の未来について考える機会となり、学校運営協議会の委員にとっても、生徒や学校の雰囲気、今の中学生が考えていることを知る機会となりました。







学びの輪、
地域の和。
未来へ繋ぐ
Community School

～令和８年９月末発行～

（お問い合わせ）生涯学習課　23-5442、学校教育課　23-5435